

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3201回例会(平成30年4月11日・水)

今週のプログラム

4月11日(水) ゲストスピーチ
「いま、島根が面白い～全国最先端の地から」
ローカルジャーナリスト たなかてるみ 田中輝美氏

次週のプログラム

4月18日(水) ゲストスピーチ
「不昧公200年祭について」
松江市観光振興部長 にしにおりゆうじ 錦織裕司氏

結婚月

古瀬 誠会員 1日	楨戸 孝之会員 10日
中村 寿夫会員 11日	小村 光寛会員 17日
矢野 仁会員 26日	永通 烈志会員 28日
伊原 正人会員 29日	内海 康生会員 29日



本日のエレクトーン 松本悦子さん

2018年(平成30年)4月～5月の予定

4月15日(日) 地区研修・協議会
岡山コンベンションセンター
4月2日(水) クラブ定款第8条による休会
4月9日(水) 定例理事会
松江4クラブ現・次期会長幹事会
野津旅館 18時30分～
5月17日(木) 新旧クラブ協議会
なにわー水 18時30分～

例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
4月17日(火)	境 港	Asian Resort Dining 廻國
4月18日(水)	米 子 東	ANAクラウンプラザホテル米子
4月23日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
4月24日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
4月26日(木)	松 江 東	ホテル一畑
5月7日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
5月10日(木)	平 田	ホテルほり江
5月15日(火)	境 港	Asian Resort Dining 廻國
5月21日(月)	出 雲 中央	出雲ロイヤルホテル内事務局
5月23日(水)	米 子 東	ANAクラウンプラザホテル米子

第3200回例会記録

平成30年4月4日(水・曇りのち雨)

会員数 67名
出席者数 43名
欠席者数 24名
出席率 71.67%(出席免除会員含む)
前々回補正 88.33%(出席免除会員含む)

ピジター なし

メーキャップ 後藤(米子南) 中島(出雲)
波多野、古瀬(松江南) 錦織、藤本(松江東) 榎井(松江しんじ湖)

会務報告

伊原会長

本日は会員スピーチ。
(有)風流堂

ないとう まもる
内藤 守様

森岡幹事

ガバナー月信4月号配付。
先週頂きました財団、米山の寄付領収書をボックスに入れております。入金明細が来るまで保管してください。6月初めまで集めますのでよろしく申し上げます。
本日例会終了後、定例理事会開催。

委員会報告

クラブ管理運営 親睦・出席委員会 立石会員
出席報告
乾会員より水都松江の紹介

スピーチ

「不昧公と松江の菓子あれこれ」
(有)風流堂

ないとう まもる
内藤 守氏

ニコニコ箱

41,000円

内藤(スピーチをさせていただきます。)
伊原、内海、乾、今井、内田、紀野、後藤、谷口正、永通、西村、原、福田、藤井、古瀬、森岡、矢野(本日のスピーカー内藤守会員のスピーチに期待して。)
大野(松江の風流人 内藤さんのスピーチに。)
加島(内藤さん、不昧さんシリーズ第1回目を担当されありがとうございます。期待しております。)
小林祥(守さんのお話楽しみです。)
信太(内藤さんの美味しいスピーチに期待して。)
錦織(内藤さんのスピーチに寄せて。大変残念ですが所用のため早退させていただきます。)
杉原(内藤さんのスピーチに。週報拙文掲載。見るだけのラグビーファンですが、テレビ中継のある試合は

全部録画しています。)

堀江(4月1日大山アークカントリークラブの月例コンペが開催されました。ハンディキャップ10の私はシングル(9)へのリーチがかかって5回目のラウンドで39.39=78のスコアが出ました。晴れてシングル入りとなりました。他人様にとっては9でも10でも全く関係のない話ですが本人としては大きな壁を越えた達成感でいっぱいです。これまでゴルフに剣道に遊びっぱなしの私を支えてくれた家内に大感謝です。)

西村(堀江会員、ゴルフ・シングルプレーヤーになられ、おめでとうございます。長年の精進と努力の賜物と、心よりお祝い申し上げます。)

堀江、福田(出席100%賞)

原田、河原(誕生月)

榎戸、舟越、尾崎正(入会月)

ベストメッセージ賞:堀江会員、西村会員

司会 原田光明会場監督

理事会報告

- ・退会・入会承認 推薦受付の件
- ・新旧クラブ協議会日程の件

ひとこと
随想

今昔物語

『ふりかけ』のレシピ



はら もり なか
原 守 中

平成14年10月9日第2489回例会の週報に掲載し、当時勝部晋委員長に絶賛された「ひとこと随想」を再掲。この宿、実は「なにわ本店」ふりかけの考案者は、彼の「あじ彩」内田シェフ。

*

今は昔、何れの程のことにかありけむ。出雲の国島根の郡、松江の郷に住みける男ありけり。名は誰と知れたれども敢えて記さず。

男、或る時仲間内の宴ありてと或る宿に出かけぬ。肴はあれこれ季節の物、処の物などとり揃え、酒も選りすぐりてあり。親しきものみの宴にてあれば、話もはずみ、酒は三巡り四巡り回りて盛り上がり、楽しき様に時もうち過ぎぬ程に、食事の物などのいで来たる時とはなりぬ。

さてその宿の女将、なにやら由緒ありげなる小さき黒き壺を恭しく捧げ持ち来りて申しけるよう「方々、此は当家に代々伝わる製法一子相伝、秘伝の『ふりかけ』なり。常の客にはい出さず。今宵の方々は格別の客にて、特に今宵は振る舞うなり。稀少のものなれば多くかけては悪し、少し振りかけて試さるべし。」

一同の者、いと嬉しきことなりとて飯に振りかけて食うに、その美味なること限りなし。男も試しけるに、褐色の細やかなる粉にして山椒などの打ち混じりたるもをかし。この軽やかなる様は常のふりかけにはなきことなり。

男、そも何をもてかかる軽やかにして美味なる『ふりかけ』を作りたるらんとてゆかしかりつれど、宿の女将、製法秘伝、一子相伝にて門外不出となん云い、笑みてついに何をもて作りたるか語らず。

いぶかしかりつれども、いふかひなければ沙汰なしとなりしが、心に掛かりてえ忘れざることとなりけり。

さて此の男、無類の蕎麦好きにて、ある夜蕎麦を食むとて鰹節を削りつるが、ケチッては悪しとてあまた削りたるに、ふと思うよう「かの宿は客する宿ぞ、定めて鰹節は日々削りつるらむ。ダシ取りしあとをむげに棄つるも惜しかるべし。かの『ふりかけ』はこれならむ。製法秘伝?何ほどのことかある。我も作りてむ。」とてものの本など引き具して作り始めにけり。

然るに何処にもあるふりかけは出来たるも、かの軽やかに美味なる『ふりかけ』には遠く及ばず、製法秘伝!あな、いみじと思いたるに、男の女房の申しけるよう「あら電子レンジでチンしたら。」、何でふことかあらん、かの宿には代々伝わる電子レンジがありたるか?そも我が家の電子レンジはチンとはいわずピッピというなるに...チンしたらとは...。こはいかに、あさましき業かな。電子レンジを使いたればかの軽やかに美味なる『ふりかけ』が出来たるなり。秘伝も一子相伝も、電子レンジにこそあれ。

男、いと嬉しく度々『ふりかけ』を作りて人にも遣りたりなぞしつれば、度々鰹節を削りたり。かの女房、はじめは喜びいたるが、あまりにダシの余りて使い切れざるに及び遂に怒りて鰹節を隠し、男を厨房に入れざることとなりたり。

をこのことかなとなむ語り伝へたるとや。

(弁護士)